

～市民と農業者をつなぐ
武蔵野市農業委員会だより～

むさし



第24号 令和7年4月

編集・発行 武蔵野市農業委員会

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28

Tel 0422-60-1833 (直通)

Fax 0422-51-9408 (直通)

おめでとう
ございます！

武蔵野市学校給食部会 全国農業会議所会長賞を受賞！



▲給食センターへ出荷



▲意見交換会

この度、(一社)東京都農業会議が実施する企業的農業経営顕彰において、特別賞の全国農業会議所会長賞を受賞しました。

当部会は平成21年に設立。現在15農家の方が、子どもたちのために丹精込めて、農産物を育てています。

(一財)市給食・食育振興財団と密接に情報共有を行い、需給調整をする他、定期的に栄養士や調理師との意見交換会を通じて、献立計画における作付調整も行っています。

田中茂部会長は、「歴代部会長のお力添えや部会員の協力のもと、このような賞をもらえて感謝しています。目標の地場産率35%を達成できるよう、これからも安全安心な農産物を納めることに努力していきたいです」と語っていました。

子どもたちのニーズによって、給食に新しいメニューも登場するかも!? これからも部会の活躍に期待が高まります。

農産物品評会 in むさしのエコレポート



▲審査員泣かせの出品物の前で

11月9・10日に農産物品評会を開催し、46農家から392点が出品されました。

猛暑や豪雨が生産現場に大きく影響を与える年でしたが、そのような中でも、技術の高さ、害虫の被害の有無、見た目の綺麗さ等を中心に審査されました。

都審査員からは、「武蔵野市の農業者は、毎年本当に良い農産物を出品している」という高い評価を得ました。

武蔵野市長賞	田中 武徳 (吉祥寺)	キャベツ
武蔵野市 農業委員長賞	田中 友希夫 (吉祥寺)	カリフラワー
東京むさし 農業協同組合長賞	高橋 政孝 (境西部)	柿
優良農地表彰 (企業的部門)	榎本 常男 (関前)	—
優良農地表彰 (都市型部門)	中村 孝史 (関前)	—
最優秀農家賞	高橋 政孝 (境西部)	—

(敬称略)

武蔵野市で新たな指導農業士誕生！



▲後藤幸治さん(左)・榎本一史さん(右)

指導農業士は、新規就農者等の経験の浅い方に対し、研修の受入や技術支援等を行っています。今年度2名が認定されました。

後藤さんは、指導農業士として『東京農業』を位置付けるためには、孤独になりがちな農業者の繋がり、そこから技術の向上、新規農業者支援を目指していきたいとの抱負がありました。

榎本さんは、新規参入したい方の技術の支援と、耕作が大変になっている農業者を繋ぐ役割ができたらと話していました。

2名とも農地の減少に危機感を覚え、これからの農業のあり方を考えています。

教えるためには自分も勉強しなくてはならないので、自分自身のスキルも高めていかなければならないと力強い言葉をいただきました。

本市では5年ぶりに誕生した指導農業士。悩める農家の味方として、ご活躍を期待しています。

農家見学会



▲力を入れて「よいしょ！」



11月30日に市内3ヵ所で行われた農家見学会。55組117名が参加しました。お天気にも恵まれて、参加者は住宅地の中にある畑にビックリ！大根とサツマイモの収穫を楽しみました。

特にサツマイモは、力を合わせて声を出しながら掘り、大量に出てきたサツマイモに歓声があがりました。

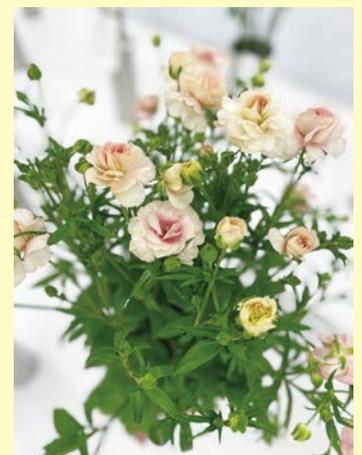
トラクターにも乗せてもらったり、その他の農機具の説明も受けたりしました。

他の会場では、玉ねぎ苗の定植、収穫物の重さ当てゲーム、ネギの収穫・皮むき等も行われていました。

令和6年度に表彰されたみなさま

第64回 企業的農業経営顕彰	武蔵野市 学校給食部会
令和6年度 農業功労者感謝状	高橋 清次 (境西部)
令和6年度 新規就業者奨励賞	中村 智裕 (関前)
	小林 賢治 (境西部)
	大野 正雄 (境西部)
令和6年度北多摩地区 優秀農業経営者表彰	後藤 幸治 (境西部)
令和6年度 内田農業振興会功労章 (緑綬功労章)	高橋 一男 (境西部)
第73回関東東海 花の展覧会 (銅賞)	名古屋 和宏 (関前)

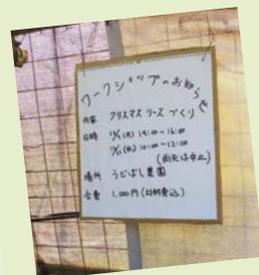
(敬称略)



関東東海花の展覧会で見事銅賞を獲得した『ランキュラス・ラックス』

受賞者の皆様、誠におめでとうございました！

リース作り体験 in 関前5丁目



関前5丁目の名古屋さんのお宅では、クリスマスに向けたリース作りに、多くの人が訪れました。材料はボランティアの方が事前に準備。公園で拾った様々な木の实や松ぼっくりに飾り付けを行ったそうです。

今回リース作り初体験という男性の姿も。ベテランの女性の方にオーナメントの固定の仕方や彩りのバランスを教えてもらいながら、熱心に作業されていました。意外とプラモデルの組立に似ているようで、今後男性にも人気な教室になりそうです。

市議会議員との意見交換会



11月25日、坂本委員のほ場にて、議員有志16名と意見交換会を行いました。

年々農地が減少する中、異常気象による農産物への多大な影響、肥料・資材等の高騰による経営への負担をはじめ、生産者が抱える悩みを「農業者の声」として届け、活発な意見交換が行われました。

今回、意見交換に先立ち、大根と白菜の収穫体験を行い、直に触れることで農業への理解と関心をさらに深めてもらいました。

編集後記

むさし農第24号を発売するにあたり、関係者皆様に厚く御礼申し上げます。

今回は1年ぶりに市議会議員との意見交換会を行うことができ、都市農業の重要性について、互いに共有することができたと思います。

これからも農家見学会等のイベントを通じて、市民の皆様にも農に触れていただければと考えております。

スマホで
検索

農業委員会
だよりは
こちら↓



直売所
マップは
こちら↓



アンケートは
こちら↓

